



新しく赴任する女性教員を支援する協定に調印した
小川長と菊地慶矩会長、慶高社長（左から）

と大 手 川嶋印刷

女性教員ら支援へ フェローシップ協定締結

岩手大(小川智孝長)

1(多様な人材活用)社創業11年記念菊

地ロクフェローシッ

を目的として2021

年に設立した「すずら

ん基金」に500万円

を寄贈。フェローシッ

期間は10万円。授与期間

は3年間。授与された

フェローシップ協定を締

結した。同大で締結式

が行われ、小川智孝と

菊地慶矩会長、息子の

慶高社長が協定書を手

交した。

同社は、岩手大が女

性活躍とダイバーシテ

ィ、川嶋印刷株式会

社(18991

シテイ推進室に行っ

た。1トした。ロクさん

がフェローシップ名

22歳で後家さんにな

る。菊地会長は「祖母は

いた。

の比率は17.5%。2

027年までに22%へ

増やす計画を進めてい

る。

小川智孝は「奨励金

の存在により、本学赴

任へのインセンティヴ

と期待を込める。

菊地ロク氏は「93

0(昭和5)年、一関

市で川嶋印刷の礎を築

いた。

表にフェローシッ名

を明記し、奨励金の使

途報告を同大ダイバ

ィネイ推進室に行っ

た。3月現在、同大の常

務教員のうち女性教員

は17.5%。2027年

までに22%に増やす

計画を進めている。小

川智孝は「本学赴任に

対するインセンティヴ

を設け、女性教員の増

やうを促している。本

学は、2027年までに

22%に女性教員の比

率を上げることを目

的としている。小川

智孝は「本学赴任に

対するインセンティヴ

を設

け、

女性

教員

の増

やう

を促

してい

る。本

学は、

2027

年

まで

22%

に

女性

教員

の比

率を

上げ

るこ

と目

的と

してい

る。本

学は、

2027

年

まで

22%

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本

学が

女性教員が活躍

している。女性

は本